

令和3年度 第5回治験審査委員会 議事概要

開催日時	令和3年9月9日(木) 15:03 ~16:44		
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター Web会議		
出席委員名	窪田満、山谷明正、滝本悦子、清河信敬、肥沼悟郎、加藤浩之*、加藤道男、池田良彦、伊吹友秀、石川拓 *議題24以降欠席		
議題及び審議結果を含む主な議論の概要			
新規 医師主導1	小児・AYA 悪性固形腫瘍に対する EZH1/2 阻害薬 DS-3201bの第 I 相試験		
	成分記号	DS-3201b	開発相 第 I 相
	治験依頼者	国立成育医療研究センター 寺島 慶太	
	対象疾患	悪性固形腫瘍	
	審議事項	薬物代謝に係る安全性、選択基準の設定根拠、治験実施の妥当性について確認がされた。	
	審議内容 審議結果	治験の実施の適否 承認	
継続1	ONO-1101後期第 II 相／第 III 相試験小児の心機能低下例における頻脈性不整脈(心房細動, 心房粗動, 上室頻拍)を対象とした多施設共同非盲検非対照試験		
	成分記号	ONO-1101	開発相 後期第 II 相／第 III 相
	治験依頼者	小野薬品工業株式会社	
	対象疾患	頻脈性不整脈	
	審議事項	・(報告)治験終了(中止・中断)報告	
	審議内容 審議結果	- -	
継続2	クリニジェン株式会社の依頼によるムコ多糖症II型患者を対象としたGC1123(イデュルスルファーゼβ)の第 III 相試験		
	成分記号	GC1123	開発相 第 III 相
	治験依頼者	クリニジェン株式会社	
	対象疾患	ムコ多糖症II型	
	審議事項	・(報告)治験終了(中止・中断)報告	
	審議内容 審議結果	- -	
継続3	パロノセトロン塩酸塩(PALO)の小児患者に対する第 III 相試験		
	成分記号	PALO	開発相 第 III 相
	治験依頼者	大鵬薬品工業株式会社	
	対象疾患	高度又は中等度催吐性抗悪性腫瘍剤を投与する小児患者	
	審議事項	・(報告)開発の中止等に関する報告	
	審議内容 審議結果	- -	
継続4	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療の慢性移植片対宿主病患者を対象としたイブルチニブの第3相試験		
	成分記号	PCI-32765	開発相 第 III 相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	慢性移植片対宿主病(cGVHD)	
	審議事項	・(報告)治験終了(中止・中断)報告	
	審議内容 審議結果	- -	
継続5	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による急性骨髄性白血病を対象としたPKC412の第II相試験		
	成分記号	PKC412	開発相 第 II 相
	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社	
	対象疾患	FLT3変異陽性の初発急性骨髄性白血病(AML)小児患者	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続6	持田製薬株式会社の依頼による小児うつ病患者を対象としたMLD-55の第Ⅲ相試験		
	成分記号	MLD-55	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	持田製薬株式会社	
	対象疾患	小児うつ病	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例、措置報告、研究報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書) ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続7	中外製薬株式会社の依頼による血友病A小児患者を対象としたエミシズマブの第Ⅳ相試験		
	成分記号	エミシズマブ	開発相 第Ⅳ相
	治験依頼者	中外製薬株式会社	
	対象疾患	血友病A(12歳未満)	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(措置報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続8	成人血友病B患者を対象とする治験薬の投与を伴わない第3相試験		
	成分記号	-	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ファイザー株式会社	
	対象疾患	血友病A、血友病B	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 ・(報告)モニター一覽 	
	審議内容 審議結果	- -	
継続9	高リスクの小児を対象としたMEDI8897の第2/3相臨床試験		
	成分記号	MEDI8897	開発相 第Ⅱ/Ⅲ相
	治験依頼者	IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社(治験国内管理人)	
	対象疾患	早産児、慢性肺疾患(CLD)児、及び先天性心疾患(CHD)児またはダウン症児	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書) ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続10	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第Ⅲb相
	治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社	
	対象疾患	CD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病、CD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	
継続11	小児HSCT患者におけるMK-8228によるCMV感染及び感染症の予防		
	成分記号	MK-8228	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	MSD株式会社	
	対象疾患	CMV感染及び感染症のリスクのある小児同種造血幹細胞移植(HSCT)患者	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 	
	審議内容 審議結果	質疑、異論特になし。 承認	

継続12	日本イーライリリー株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎の小児患者を対象としたLY3074828の第Ⅱ相試験		
	成分記号	Mirikizumab (LY3074828)	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	活動性潰瘍性大腸炎	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(同意説明文書、アセント文書) ・(報告)治験実施計画書別冊の改訂 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続13	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有および非保有の青年および成人の血友病患者を対象としたPF-06741086 定期投与第3相試験		
	成分記号	PF-06741086	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ファイザー株式会社	
	対象疾患	血友病A、血友病B	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・治験に関する変更(治験実施計画書) ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続14	ファイザー株式会社の依頼による血友病B患者を対象としたPF-06838435の第3相試験		
	成分記号	PF-06838435	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ファイザー株式会社	
	対象疾患	血友病B	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 ・(報告)モニター一覧 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続15	日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の臨床第Ⅱ相試験		
	成分記号	NS-304	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	日本新薬株式会社	
	対象疾患	小児肺動脈性肺高血圧症	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・(報告)治験実施計画書別紙の改訂 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続16	手術不能かつ症候性のPNを有するNF1の日本人小児患者におけるセルメチニブの安全性、忍容性、薬物動態及び有効性を検討する非盲検第Ⅰ相試験		
	成分記号	AZD6244	開発相 第Ⅰ相
	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社	
	対象疾患	神経線維腫症1型	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続17	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019(tisagenlecleucel)の非ホジキンリンパ腫(NHL)の小児患者対象第Ⅱ相試験		
	成分記号	CTL019	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社	
	対象疾患	成熟B細胞性非ホジキンリンパ腫	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		

継続18	JTE-052軟膏 乳幼児アトピー性皮膚炎患者対象の第Ⅲ相試験		
	成分記号	JTE-052A	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	日本たばこ産業株式会社	
	対象疾患	乳幼児アトピー性皮膚炎	
	審議事項	・治験に関する変更(治験薬概要書、サンキューシール)	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続19	中等症から重症の活動期潰瘍性大腸炎小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、アセント文書) ・(報告)治験実施計画書別冊の改訂	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続20	中等症から重症の活動期クローン病の小児患者を対象としたウステキヌマブの有効性、安全性及び薬物動態試験		
	成分記号	CNT01275	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、アセント文書) ・(報告)治験実施計画書別冊の改訂	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続21	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	潰瘍性大腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続22	武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験		
	成分記号	ベドリズマブ(MLN0002)	開発相 第Ⅲ相
	治験依頼者	武田薬品工業株式会社	
	対象疾患	クローン病	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(個別症例、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続23	低流速型脈管奇形患者に対するART-001の有効性及び安全性を検討する第Ⅱ相臨床試験(ART-001-201)		
	成分記号	ART-001	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	ARTham Therapeutics株式会社	
	対象疾患	低流速型脈管奇形	
	審議事項	・(報告)治験実施計画書等修正報告	
審議内容	-		
審議結果	-		

継続24	日本イーライリリー株式会社の依頼によるNNS/CANDLE、SAVI、及び AGSを有する患者を対象としたLY3009104の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
	成分記号	LY3009104	開発相 第Ⅱ/Ⅲ相
	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社	
	対象疾患	NNS/CANDLE、SAVI、及び AGS	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(当該治験薬で発生した重篤な有害事象、個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
継続25	治験国内管理人 IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の日本人小児を対象としたMEDI8897の第2相臨床試験		
	成分記号	MEDI8897	開発相 第Ⅱ相
	治験依頼者	IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社(治験国内管理人)	
	対象疾患	免疫不全	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(当該治験参加中に発生した重篤な有害事象)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導1	慢性肉芽腫症に関連する腸炎患者を対象としたサリドマイド口腔内崩壊錠のプラセボ対照二重盲検比較試験		
	成分記号	FPF300-OD	開発相 第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 河合 利尚	
	対象疾患	慢性肉芽腫症に関連する腸炎	
	審議事項	・安全性情報等に関する報告(措置報告、年次報告)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(被験者募集資料)	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導2	ムコ多糖Ⅱ型患者を対象としたイデュルスルファーゼβの第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験		
	成分記号	GC1123	開発相 第Ⅰ/Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 奥山 虎之	
	対象疾患	ムコ多糖症Ⅱ型	
	審議事項	・治験に関する変更(監査計画書) ・(報告)治験終了(中止・中断)報告	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導3	先天性尿素サイクル異常症に対するHAES移植治療の医師主導治験— 新生児期発症型患者を対象とした探索的試験 —		
	成分記号	HAES	開発相 第Ⅱ相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 福田 晃也	
	対象疾患	先天性尿素サイクル異常症	
	審議事項	・モニタリング報告書	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導4	高リスク神経芽腫に対するdinutuximab、interleukin-2、G-CSF 併用療法の第Ⅱb相試験		
	成分記号	Dinutuximab(OP-08),Teceleukin(S-6820),Filgrastim(KRN8601) 開発相 第Ⅱb相	
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 松本 公一	
	対象疾患	高リスク神経芽腫	
	審議事項	・(報告)開発の中止等に関する報告	
審議内容	-		
審議結果	-		

医師主導5	クリゾチニブの再発または難治性ALK(anaplastic lymphoma kinase)陽性未分化大細胞型リンパ腫(anaplastic large cell lymphoma, ALCL)に対する第I/II相および再発または難治性神経芽腫に対する第I相		
	成分記号	PF-02341066	開発相 第I/II相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 富澤 大輔	
	対象疾患	難治性ALK陽性未分化大細胞型リンパ腫(ALCL)	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書、治験薬の管理に関する手順書、監査計画書) 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導6	新生児ヘモクロマトーシスに対する胎内ガンマグロブリン大量静注療法の臨床試験		
	成分記号	GB-0998	開発相 第III相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 佐々木 愛子	
	対象疾患	新生児ヘモクロマトーシス	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(被験者募集資料) 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導7	自閉スペクトラム症患者におけるピリドキサミンの有効性および安全性を評価する探索的医師主導第II相試験		
	成分記号	TM8001	開発相 第II相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 小枝達也	
	対象疾患	自閉スペクトラム症	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング報告書 ・(報告)治験終了報告 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導8	小児期発症のネフローゼ症候群に対するIDEC-C2B8の多施設共同二重盲検プラセボ対照ランダム化並行群間比較試験		
	成分記号	IDEC-C2B8	開発相 第III相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 亀井 宏一	
	対象疾患	小児期発症のネフローゼ症候群	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性情報等に関する報告(個別症例)について、治験責任医師からの見解も踏まえ、引き続き試験を実施することの妥当性を審議した。 ・治験に関する変更(治験実施計画書) 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
医師主導9	ムコ多糖症VII型(Sly病)を対象としたbeta-glucuronidase補充療法の長期継続投与試験		
	成分記号	UX003	開発相 第III相
	自ら治験を実施する者	国立成育医療研究センター 小須賀 基通	
	対象疾患	ムコ多糖症VII型	
	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・治験に関する変更(治験実施計画書、同意説明文書) ・モニタリング報告書 	
審議内容	質疑、異論特になし。		
審議結果	承認		
備考			